

# 心臓カテーテル治療

病気に別医療機関ごとの治療実績を伝える「病院の実力」。今回は、心臓病の狭心症や心筋梗塞を治す「心臓カテーテル治療」を取り上げた。

## 緊急対応には 数こなす必要

■心臓病の危険  
心臓病による死亡原因として、動脈硬化が病状を進める狭心症と心筋梗塞が多く挙げられる。動脈硬化の原因になる「メタボリックシンドローム」は、腹囲が基準値（男性85㎝、女性90㎝）以上で、かつ血圧や血糖値、脂質の異常

—という三つの危険因子のうち、二つ以上がある状態を言う。該当

とが多い。

最近、人体の輪切り画像を撮影するマルチスライスCT（コンピュータ断層撮影）による心臓の画像診断を行う医療機関が増えている。こちらは日帰り

治療には、胸を開いて詰まった血管の迂回路を作るバイパス手術もある。最近ばかりカテーテル治療に比べて比重が下がりつつあるものの、手術の方が望ましい場合もある。

※全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。今回は4月6日「心臓外科手術」の予定です。

## 病院の 実力

～愛知編4



豊橋ハートセンター院長  
鈴木 孝彦さん

心臓病は日本人の3大生活習慣病の一つで、近年、増加の傾向にあります。狭心症や心筋梗塞などです。20年ほど前から直径1〜2mmの細長いチューブを血管を通して心臓まで挿入し、細くなった血管を広げて血流を再開させるカテーテル治療（冠動脈形成術）が一般的になりました。私が1999年に開設した豊橋ハートセンターでは、年間約3000件のカテーテル検査、約1300件カテーテル治療をしています。カテーテル治療は風船（バルーン）で血管を広げたり、ステント製の筒状のステントで固定したりする

しかし、治療にはやはり危険が伴うので、患者に対して十分な説明と細心で高度な治療を行い、精神的、身体的な負担をできるだけ軽減することが求められています。カテーテル治療はともすれば治療数ばかりが注目される傾向にありますが、どれだけ患者の立場に立って治療できるか、その中身が重要ではないかと思えます。

## どれだけ患者の立場に立ってるか

な説明と細心で高度な治療

医療機関名	治療件数
豊橋ハートセ	1250
藤田保健衛生大	684
名古屋第二赤十字	661
岡崎市民	460
安城更生	460
名古屋共立	455
市立半田	453
名古屋第一赤十字	421
公立陶生	418
県立循環器呼吸器病セ	403
中部労災	365
名古屋掖済会	364
名城	317
国・豊橋医療セ	300
名古屋徳洲会総合	297
春日井市民	256
昭和	252
国・名古屋医療セ	248
海南	247
小牧市民	244
愛知医大	244
刈谷豊田総合	227
加茂	225
トヨタ記念	203
豊川市民	180
一宮市立市民	153
社会保険中京	151
大垣市民	836
岐阜市民	765
県総合医療セ	514
県立多治見	278
高山赤十字	236
松波総合	226
中津川市民	183
中濃厚生	178
岐阜大	161
市立四日市	451
三重ハートセ	382
鈴鹿中央総合	300
松阪中央総合	189
山田赤十字	184
平田循環器	181
四日市社会保険	168
三重大	158

「セ」＝センター、「国・」＝独立行政法人国立病院機構。件数は都道府県社会保険事務局に情報公開請求して調べた。

愛知県

岐阜県

三重県